

令和3年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより  
このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にす子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



# 四季の森

3月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

## 成長を感じる「スマイルランド(学習発表会)」

校長 笹原 洋子

2月19日(土)、スマイルランドを実施しました。保護者の皆様にご参観いただくことはできませんでしたが、登校した児童は、他の学年の発表動画をそれぞれの教室で視聴しました。

どの学年も、この1年間で学習したことや成長したことを上手に発表していました。全体を通じて、子ども達に力がついたと感じるのは、2つです。

1つ目に、子ども達がiPadを学年に応じて上手に使いこなせるようになりました。1年生は画像を撮影したり、自分たちの声を録音したりしていました。3年生以上になると、ローマ字入力で発表原稿を作成するなど、使い方の幅が広がってきます。そして、撮影した動画を、子ども達の手で編集したり、テロップを入れたりして、作品に仕上げていました。

2つ目は、子ども達の表現力に感心しました。発表に向けての準備では、どの学年もたくさんの文章を書けるようになっていました。iPadを使うようになったのがプラスに働いた面もあると思います。発表することや感想などの作文力が身に付いてきていると感じられました。特に感心したのは6年生です。6年生は、合唱、合奏、ソーラン節の発表を、TV番組をアレンジしてユーモアを交えた作品で繋げたのですが、その作品に出演した多くの児童が、日常の姿とは違った姿を演じていました。これは、安心できる集団で、お互いに心を許し合っている関係性の中でしか表現できない姿だと思います。そして、自分たちが伝えたい思いがしっかりあるからこそ、自信をもって発表できるのだろうと感じました。保護者の皆様には口イロノートスクールでご覧いただく予定です。(詳しくは別に配付したプリントをご覧ください。)

寒かった冬が過ぎ、生命の息吹が感じられる春を迎えようとしています。子ども達は、残りの1か月間で、現在の学年での学習のまとめをしたり、学級目標の達成を目指したりと、より一層頑張るのではないかと思います。保護者の皆様には、お子様の成長を一緒に喜んだり、ほめたりしながら、よい締めくくりができるよう支えていただければ幸いです。

令和3年度、コロナの影響が続く中で、地域の皆様とは、あまり多くの接点をもてませんでした。いくつかの学年が、地域ケアプラザの方々と交流させていただくことができました。また、昨年度よりは、幼稚園、保育園、中学校とつながる機会をつくることができました。子ども達は、地域の中で多くの方々と関わりながら成長しています。今年度も、温かく見守っていただき、ありがとうございました。